

育成研究部会

所属構成人員

現在員 39 名

活動内容

- < 目的 > 青少年を対象にした世代間・地域間の交流事業を開催し、子どもたちに新たな体験や気付きの機会を提供することで、青少年の健全な心の醸成に寄与することを目的に活動しています。
- < 定例部会 > 毎月第一水曜日19時から開催。
- < 部会活動 > ◆第17回 中学校対抗ウォークラリー 12月14日(土)：公郷中学校区
テーマ『古東海道のまち公郷、平作川中流域を歩く』
参加13校32チーム126名、ゲーム会場の衣笠行政センターでは、横須賀高等学校、横須賀工業高等学校の生徒さんにも、お手伝いいただきました。
- < 協議会活動 > ◆わんぱくフェスティバル 11月17日(日)：県立保健福祉大学
体育館で『紙飛行機』を出店しました。

活動紹介

中学校対抗ウォークラリー



風が強く寒い日でしたが、子どもたちに楽しんでもういただきました。またゲームをお手伝いいただいた横須賀高等学校と横須賀工業高等学校の生徒さんも、私たちスタッフも楽しかったです。お昼のワカフジベーカリーの『ポテチパン』『久里浜あんぱん』も好評でした。

✿ ゲーム ✿



✿ 選手宣誓 ✿

わんぱくフェスティバル

『紙飛行機』もとても好評でした。参加者が多く盛り上がりました。出来た紙飛行機をジュニアリーダーと一緒に飛ばして、体育館の中を走り回っていました。子どもたちにも、とても喜んでいただけたようです。何よりもスタッフみんなが楽しむことができました。

✿ 紙飛行機 ✿




✿ ジュニアリーダーと ✿

育成研究部会

毎回25～30名の方に出席していただきました。会場をホールから会議室へ戻し、新任の方も多かったです。積極的に発言や質問をする方が多くなりました。担当別の話し合いでは、わんぱくフェスティバルやウォークラリーの開催に向け、様々なことが熱心に話し合われていました。

✿ 定例部会 ✿



一年間を振り返って

- ★広報部会から育成部会に今年度移動し、またウォークラリー開催校の地域にもなり、分からないながらも周囲の協力で無事イベント完了できました。開催校として参加者を一番多く出せてほっとしました【公郷】宮川 功
- ★子どもたちがもっと笑顔になるようにと皆でアイデアを出し合い臨んだイベントで、「楽しかった」「来年も参加したい」とのアンケート回答。子どもたちからパワーをもらっています【武山】瀬川 いづみ
- ★子どもたちの『笑顔』は、いつも美しく眩しく輝いています。その『笑顔』のために、『子どもたちに楽しんでもらう』ために、推進員のみんなが活発に意見を出し合い、積極的に行動してくれます。新任の方たちが中学校対抗ウォークラリーやわんぱくフェスティバルの楽しさを体験できたことは、大きな成果だったと思います。みんな楽しく活動することができました【部会長・大矢部】高橋 牧生